

令和6年度 地域でつながる家庭教育応援事業  
**第2回地域家庭教育推進県北ブロック会議**

日時：令和7年1月16日（木） 14：00～16：00  
 場所：中町ビル  
 参加者：委員16名 事務局等10名



＜令和6年度の取組についての説明と委員による評価＞

1 令和6年度家庭教育応援事業の成果と課題

**第1回地域家庭教育推進県北ブロック会議**

- ・今年度より新しくなった事業推進テーマを決定した。
- ・県北地区の家族のかかわりでの課題を協議することで、事業推進の方向性を明らかにすることができた。



【事業推進テーマ】（R6～R8）

**子どもの成長に、寄り添い、支える、親のかかわり**



**親子の学び応援講座**

『聴こえなくても私は負けない』

一般社団法人 陽けたら海へ  
 代表理事 堀 由美恵 氏

諦めずに  
挑戦！



親の思い  
親への思い

詳しくは  
こちらから



保護者だけでなく、子どもたちも一緒に学ぶ機会とすることができた。

**家庭教育支援者地区別研修会**

『子どもに伝わる魔法の「ほめ方」「叱り方』』

親子カウンセラー・言葉がけコーチ  
 島谷 留美 氏

子どもの気持ち



親子のかかわり

詳しくは  
こちらから



保護者の参加も多かった。今後も支援者に限らず多くの方に参加してもらえる研修会にしていきたい。

**家庭教育応援企業推進活動**



←企業通信は  
こちらから

県北の家庭教育応援企業通信の発行により、家庭教育の重要性や、研修会について企業及び従業員へ知らせることができた。

今年度の取組について説明した後、二次元コードをつかってブロック委員に評価をしてもらい、その場で集計結果を見てもらった。



**課題・・・情報発信の方法**

## <令和7年度の方向性についてのグループ協議>

### 家庭教育に関して関心の低い親や、 困難を抱える親への支援はどうしたらいいか



- ・関心が低いという自覚がない
- ・そもそも家庭教育を知らない
- ・家庭教育を受けずに育った



- ・相談窓口がわからない
- ・相談する人がいない
- ・支援者がどんな人かわからない
- ・仕事が忙しい



#### 情報発信

- 相談窓口、家庭教育支援等、家庭教育に関する情報
- 研修会等の情報

スマホを持っていない保護者はいない。SNSをうまく活用していく。



#### 学びの場

- 親子で家庭教育について学ぶ機会
- 親も子どもも早期に家庭教育支援を知る企画
- 子連れでも参加できる環境

学校の授業参観と同時に行う等、保護者が参加しやすい工夫をしていく。

#### 相談の場

- 保護者の待ち時間（子どもの迎えの時間、学校の懇談会等）で、保護者どうしが気軽に話したり、情報共有したりできる場をつくる。

相談となると抵抗がある保護者もいる。まずは保護者が気軽につろげ、つながる場を設ける。

#### 関係機関の連携

- 関係機関とのネットワークづくり
- 心にゆとりのある環境づくり
- 職場、企業の理解（働き方改革）

子育てに余裕が生まれると、保護者の気持ちにも余裕が生まれ、子どもにもよい影響を与える。

#### 地域のつながり

- 地域とつながる機会（祭、イベント）を設ける
- 相談員等で地域の人材を活用する（学校でも）
- みんなが集まれる場所を設ける（公民館等）

地域の人との顔が見える関係づくりを大切にしていく。

家庭教育はすべての教育の出発点です。しかし、子どもをもつ保護者が子どもをどう育てていくかということ、初めから知っているわけではありません。保護者どうしや地域の人々とのつながりによって「親」として学び、育ち合うことができるように、社会全体で家庭教育を支え合うことが大切になります。

**共に学び、育ち合う「家庭教育」を目指し、これからも連携していきましょう！**

